



日中は真夏を思わせる暑さに汗ばむのに朝夕は肌寒く感じる日もあり、気温差が大きくて体調管理が難しい時期ですが、「今日は何して遊ぼうかな」とワクワクして登園してくる子どもたちは元気いっぱいです。

梅雨に入ると室内で過ごす時間が長くなりますが、子どもの発達や興味に合った遊びの工夫をし、喜んで遊びに取り組みめるような環境作りをしていきます。運動遊びで思いきり体を動かしたり、歌や楽器でのびのびと表現を楽しんだり、落ち着いて制作やお話に集中したりと、活動にメリハリを持たせたいと思っています。



友だちとの関わりが増えてきました。自己主張が強すぎてトラブルになることもありますが、遊びや生活の中で子どもたち同士が刺激を受け合い、相手の思いに気づき、互いの成長につながる経験ができるよう、丁寧に見守り仲立ちをしていきたいと思っています。



子どもにとっての遊びは、食事や睡眠と同じように毎日欠かせない“生きる力”そのものです。自分の身体と五感をフルに使って遊びながら、何度も繰り返し、時には失敗もする中で学び、体力、運動能力、想像力、忍耐力、社会性、柔軟性、など様々な力を身につけていきます。そんな子どもの“伸びようとする力”を信じて、主体的な遊びとなるよう応援していきたいと思います。

## 6月の予定

- 1日(月) いわっこ・・・体の清潔、歯について
- 1日(月) 内科耳鼻科健診・・・矢嶋小児科による健診 13:00～  
(以上児のみ)
- 4日(木) 5日(金) 発育測定・・・身長、体重を計測
- 9日(火) 通報避難訓練・・・調理室から出火の想定
- 10日(水) 児童検尿・・・9時までに提出してください
- 11日(木) クッキング・・・あじさいかん (以上児のみ)
- 11日(木) 歯科健診・・・三島歯科による健診 9:30～
- 12日(金) 不審者訓練・・・園庭に侵入した想定
- 15日(月) 眼科健診・・・佐久間眼科による健診 13:00～
- 16日(火) 誕生会・・・6月生まれの友だちをお祝いします
- \* 英語教室 \* 8日, 22日(月)
- \* 体操教室 \* 3日, 10日, 17日, 24日(水)
- 《個別懇談》 8日(月)～19日(金) 2Fみんなの部屋にて

## 7月の予定

- 1日(水) プール開き
- 2日(木) いわっこ
- 2日(木) 発育測定
- 3日(金) 発育測定
- 8日(水) 体操教室
- 13日(月) 英語教室
- 14日(火) 避難訓練
- 15日(水) 体操教室
- 16日(木) 不審者訓練
- 21日(火) 誕生会
- 23日(木) 夏まつり
- 24日(金) 夏まつり
- 27日(月) 英語教室
- 29日(水) 体操教室

## ☆夏に流行する感染症について☆

夏かぜを起こすウイルスは冬のものとは異なり高温多湿をこのむタイプで、アデノウイルス感染症（プール熱）、ヘルパンギーナ、手足口病、などがあります。

- ・高熱が出る
- ・目の充血、痛みがある
- ・のどが赤く腫れ、痛みがある
- ・体に発しんが出る

これらの特徴があったり、いつもと様子が違うと感じたりしたときは、必ず受診し医師の診断をあおぎましょう。また、症状が悪化しないように解熱後1日は様子を見ていただき、いつも通り食事ができるようになってから登園してください。

感染症の発症については、掲示してお知らせしています。ご確認ください。



### おもしろかったよ♪

保護者会主催、劇団風の子さんによる観劇「おはなしまるけ」を観ました。いろいろな国の遊びやおはなしがあり、声を上げて笑いながら観る子どもたちでした。遊びやおはなしの世界にどっぷりと浸かり、楽しんでいましたよ。



### おねがい

《個別懇談》 短い時間ですが、できるだけ丁寧にお話したいと考えています。気になることは何でもお聞かせください。また、懇談開始の時刻をご確認いただきスムーズな交代にご協力ください。

《登降園時》 門扉は出入りの都度、必ずピタッと閉めてください。駐車場や玄関付近では、お子さんから目を離さないようにお願いします。

《子どもの衣服》 子どもは汗かきです。活発な動きに適した素材や形で、通気性が良く着脱しやすい衣服を選んでいただくようお願いします。

## ☆保育参加&クラス懇談会☆

お忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。

保育参加では、お家の方と一緒に制作やゲームや触れ合い遊びに子どもたちは大喜び。笑顔があふれる和やかな時間となりました。

まだまだ甘えたい気持ちが強い幼児期の子どもたちにとって、視線や言葉を交わしからのスキンシップは心身の安定につながります。ご家庭でもちょっとした時間に“一緒”を意識したリラックスタイムをつくってみてくださいね。

また、クラス懇談会での意見交流もありがとうございました。今後も一人ひとりの子どもの育ちを保護者の皆様と共有しながら連携を深めていきたいと考えています。

